

飛鳥山公園

○飛鳥山公園

飛鳥山公園は、江戸幕府、八代将軍「吉宗」が桜を植えて庶民に開放したことが始まりとされています。その後、東京でも有数のお花見で賑わう一大公園となりました。現在でも、桜の名所として多くの方が訪れ、約420本のソメイヨシノや八重桜を楽しむことができます。

そこに明治12年(1879年)、渋沢栄一が来賓接待用の別荘を建てました。渋沢は、明治34年(1901年)から、ここに移り住み91歳で亡くなるまで、本邸として使用しました。今でもいくつかの建物が、当時のまま残っています。「晩香蘆」「青淵文庫」など、いずれも重要文化財になっています。

王子駅からは、「アスカルゴ」という小さなモノレールが作られ、この上の公園まで無料で、みんなを乗せています。帰りも乗って下れます。

記

1 期日 5月15日(金) 10時 JR京浜東北線
王子駅中央口 集合

2 予定 10時 王子駅中央口の外に 集合
(エレベーターで下りても良い)
(トイレは無い)
10時10分 グループに分かれる
出発
「アスカルゴ」に乗って上へ
かわいいモノレール
上では、いくつかのグループに分かれて
ガイドさんの話を聞きます
「晩香蘆」「青淵文庫」
など、いずれも重要文化財
11時30分 終わり・解散

3 費用 特に無し

★白いバンダナを持っていきましょう！